

# 多目的ホール(アグピアホール)の紹介

多目的ホールは、大きな平土間としての利用を基本としながらも、昇降床や収納できる可動席などを利用し、さまざまな催しを行うことができます。まちの文化芸術活動の拠点施設としてだけでなく、高い耐震性を生かして災害時には避難所となります。

多目的ホールの愛称について、多数のご応募をいただきました。全国から寄せられた533件の愛称の中から「アグピアホール」に決定しました。

(愛称の由来)

阿久比町のネーミングを頭に冠して、アグピーを連想させるピア(意味は理想郷ユートピア)をつなげたアグピアという造語にしてみました。多目的ホールということでホールを最後に用い「アグピアホール」としました。

(ピアの意味)

Pia utopiaユートピア「理想郷」の略

Peer 仲間、同僚、貴族の意

Pier 基柱。窓・戸・門などの柱。橋を支える柱の意

仲間(町民)を増やし、いつまでも住民の方が住まいつづける理想郷を目指して、このホールと新庁舎が阿久比町を支える柱になることを願って付けました。(以上、命名者のコメント原文のまま)



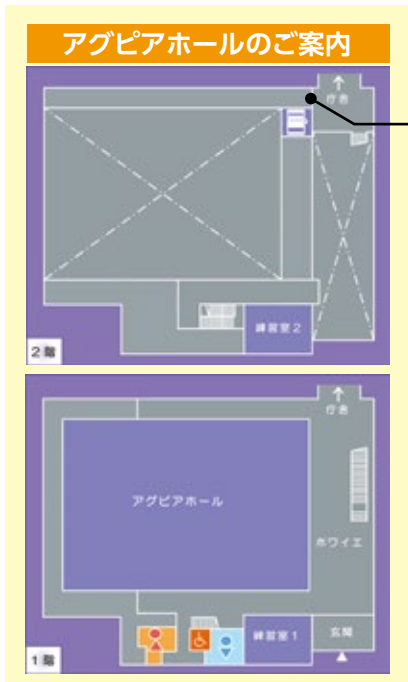
## ホール

平土間での利用を基本とし、催しに合わせて可動式の400席を使用します。災害時は、避難所となります。



緞帳「阿久比の誇り」(株式会社キクテック様寄贈)

皆さんの投票で選ばれました。明るく動きのあるイメージで阿久比町の活気をデザインコンセプトとし「阿久比の豊かな自然と文化への讃歌」がテーマとなっています。



## ホワイエ

大きな窓から、明るい日差しが差し込む開放感あるエントランスホールです。ロビーコンサートや作品展示などで、町民の皆さんの活躍の場となります。



## 練習室1・2

大型鏡も設置しており、会議だけでなくダンスの練習などにも利用できます。



アート作品  
「光のシンフォニー  
(染織家 佐伯和子  
さんの作品)」  
(阿久比ライオンズ  
クラブ様寄贈)